

住宅性能表示等級

項目	要求性能
1 構造の安定に関すること 1-1 耐震等級（構造躯体の倒壊等防止） 1-2 耐震等級（構造躯体の損傷防止） 1-3 その他（地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止） 1-5 耐風等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止） 1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法 1-7 基礎の構造方法及び形式等	建築基準法の水準以上
2 火災時の安全に関すること 2-1 感知警報装置設置等級（自住戸火災時） 2-2 感知警報装置設置等級（他住戸火災時） 2-3 避難安全対策（他住戸火災時・共同廊下） 2-4 脱出対策（火災時） 2-5 耐火等級（延焼のおそれのある部分（開口部）） 2-6 耐火等級（延焼のおそれのある部分（開口部以外）） 2-7 耐火等級（界壁及び界床）	建築基準法及び消防法の水準以上
3 劣化の軽減に関すること 3-1 劣化対策等級（構造躯体等）	3-1：等級 3
4 維持管理への配慮に関すること 4-1 維持管理対策等級（専用配管） 4-2 維持管理対策等級（共用配管）	4-1：等級 2 以上 4-2：等級 2 以上
5 温熱環境に関すること 5-1 省エネルギー対策等級	5-1：等級 3 以上
6 空気環境に関すること 6-1 ホルムアルデヒド対策（内装及び天井裏等） 6-2 換気対策 6-3 室内空気中の化学物質の濃度等	6-1：等級 3 以上 6-2：提案による 6-3：提案による
7 光・視環境に関すること 7-1 単純開口率 7-2 方位別開口比	建築基準法の水準以上
8 音環境に関すること 8-1 重量床衝撃音対策 8-2 軽量床衝撃音対策 8-3 透過損失等級（界壁） 8-4 透過損失等級（外壁開口部）	8-1：等級 3 以上 8-2：等級 3 以上 8-3：等級 3 以上 8-4：等級 2 以上
9 高齢者等への配慮に関すること 9-1 高齢者等配慮対策等級（専用部分） 9-2 高齢者等配慮対策等級（共用部分）	9-1：等級 2 以上 9-2：等級 2 以上
10 防犯に関すること 10-1 開口部の侵入防止対策	10-1：提案による